



我孫子市 食育だより



～おいしく楽しく食事をしよう！～

安全・安心な食生活に地産地消はメリットいっぱい！

地産地消の推進は、新鮮な農産物をおいしく食べるという点だけではなく、生産者の顔が見える安全・安心な農産物を食すことにもつながります。また、農業に対する理解を深め、食べ物を大切にする心を育むことにもつながります。さらに、食材の輸送距離を減らすことに伴う環境負荷の軽減や美しい我孫子の自然を守ることにもつながります。

我孫子市では、地産地消の推進のため、農業体験や生産者との交流を通じて我孫子市産農産物への興味・関心を高めるための活動も行っており、体験学習に必要な生産者とのマッチングなども行っています。

食育だより第7号では、湖北台東小学校で行った食育の取り組みを紹介します。農家や担当の先生方の熱心な取り組みにより、全国的に高く評価されました！



湖北台東小学校 カゴメ「凜々子賞」2年連続受賞の快挙！！

湖北台東小学校の3年生が、カゴメ株式会社が実施している「カゴメリりこわくわくプログラム」において「凜々子（りりこ）賞」を2年連続で受賞しました。「カゴメリりこわくわくプログラム」とは、トマトで有名なカゴメ株式会社が教育現場における食農体験をサポートするため、1999年から実施している全国の小中学校や保育園などにカゴメトマトジュース用トマト「凜々子」の苗を無償提供しているカゴメの食育支援活動です。「凜々子賞」は、毎年このプログラムに取り組む全国約150件の応募者の中から、特に優れた実践と見なされた数件のみが表彰されるもので、2年連続で受賞することは大変な快挙です。





湖北台東小学校では、このプログラムを活用して、「食べ物を大切にし、生産などに関わる人々への感謝の心を育むこと」や「発表会などを通じて栽培活動を振り返り、喜びや苦勞を共有することで食に対する感謝の気持ちを持つこと」などをねらいに、トマトの栽培から収穫、加工、販売に渡る一連の総合学習に取り組みました。

学習にあたっては、トマトの先生として、株式会社あびベジから市内農家の田村星寿たむらせいじさんにご協力いただき、専門的なご指導をいただきました。



🍅 他教科との連携 🍅

教科	内容
国語	感謝の手紙作り・発表
算数	販売（お金の計算）
図工	ショップの準備（看板等）
社会	お店、ビニールハウス見学
理科	トマトの観察
音楽・体育	歌、ダンス作り

時期	主な活動	
5月	・凍々子を観察、定期的に観察カードを記入。	
6月	・芽かきを行う。根が出る様子の観察。 ・芽かきの苗をトマト畑に植える。	
7月	●「しり腐れ病」発生。「トマトを守ろう大作戦」の実施。 ・書物での調査、トマトの先生に相談。 ・夏休み中の収穫と世話について話し合う。収穫開始。	
8月	・収穫したトマトを冷凍保存し、個数を記録。 ・病気・害虫の被害。トマトの先生や園芸店に相談する。	
9月	●トマトパンを全校に御馳走しよう ・冷凍保存したトマトの皮をむき、トマトソースづくり。 ・トマトソースを使った料理を考える。トマトパンに決定。 ・トマトパンを小菅製パン株式会社に作ってもらう。 ・給食で全校にトマトパンを御馳走。各教室に説明に行く。 ・放送でランチメールを読む。(放送委員会と給食委員会に依頼。)	
10月	●トマトパンの販売計画と準備 ・スーパーマーケット見学。トマトパンショップに向けた準備。 店の看板、名前決め、ポスター、トマトの歌やダンスなど	
11月	●トマトパン販売 ・トマトパンの販売に向けた宣伝活動。 ・東っ子祭りで、トマトパンを販売(600個)。すぐに完売。 ●凍々子が枯れてきた。どうしよう？ ・青い実を収穫し、トマトジャムにする。給食でジャムパンを御馳走。 ●トマトについて発表しよう ・班ごとにテーマを決めて発表。お世話になったトマトの先生を招待。	
12月	●ピザパーティーを催し、トマト栽培を振り返る ・トマト栽培を振り返り、お世話になった方に感謝の手紙を書く。 ・ピザを作り、お世話になった方に御馳走する。 ●クリスマス給食でトマトソースチキン焼きを全校に御馳走しよう	

トマトの栽培を通して多くのことを学ぶことができました

害虫や病気による被害など、収穫まで様々な困難をトマトの先生や学童の友だちの助けを受けながら「トマトを守ろう大作戦」で乗り越え、収穫量が目標の1000個を超えることができ、子どもたちは達成感と感謝の気持ちを持つことができました。生産者の苦労や工夫を知ったことで、給食の残菜が減ったそうです。収穫後も、トマトパンの販売に向けた宣伝活動や学んだことの発表に向けた資料づくりにより、相手によくわかるように工夫することで、課題を迫る力や伝える力を身につけることができました。その他さまざまな学習成果が得られています。

市は、今年の6月に水の館内1階に農産物直売所やレストランで構成する農業拠点施設を設置し、今後もこうした食育に関する熱心な取り組みを応援していきます。

《お問い合わせ》我孫子市農政課：04-7185-1111 (内線502)

体験しよう！ 食への興味・関心を高めよう！

食に関する体験活動は、生産の苦労や喜び、生産者への感謝の気持ち、食べものを大切に思う気持ちなど様々な学びや、我孫子市産農産物への興味・関心を高めることにつながります。

我孫子市には、市が運営する市民農園のほか、農家自身が開設・運営する「ふれあい体験農園」などがあります。農業体験を通じて、食への興味・関心を高めてみませんか？詳しくは我孫子市ホームページをご確認ください。

《問い合わせ》

我孫子市健康づくり支援課 電話 04(7185)1126